

少人数世代が中核を担う情報保障活動の持続

1 千葉大学ノートテイク会の現状

テイクを主に担える学生の不足

	2023 年度前期（後半）
利用学生	3 年生 1 名
派遣コマ数／週	7 コマ
固定担当テイカー	7 名
登録テイカー	17 名

- コロナ禍入学の少人数世代
- 利用希望コマとテイカー
空きコマの不一致
- 固定担当充足率：**66.7%**
高い派遣中止リスク

千葉大学ノートテイク会の テイク派遣システム

固定担当テイカー

半期の間、同一曜限のテイクを担当

臨時テイカー

各週、固定担当者の欠席・不足
枠を充足

* 各授業を担当できるテイカーが
1 人の場合、テイク不能として
派遣中止

2 2023 年度前期の取り組みと成果

固定担当テイカー＋臨時テイカー制

- 臨時テイカーへの情報共有・引継
(頻出単語・Fキー用語・配布資料)
- 毎週担当できない学生もテイク参加
- 98% 派遣達成 (テイカー充足率 94%)

新入会員の迅速な育成

- 入会直後の練習会・研修会重点開催
- テイク技能検定実施時期の弾力化
- 学期中のテイカー増員を実現 (2名)



<練習会活動風景>

3 今後の課題

- 情報保障の質向上
- 安定的なテイカー数確保に向けた広報活動

● 問い合わせ先 ●

千葉大学ノートテイク会

会長 信太郁美

副会長 大江夏菜 吉原光咲

中島朋幸 森高楓

✉ info@ntkai.skr.jp

🌐 http://ntkai.skr.jp

✂ @chiba_ntkai

